

対馬から発信！

野生生物との交通事故を考えるシンポジウム

～地域が 行政が わたしが できること～

2019年

12/7 (土)

13:30~17:30

これらの野生生物と道路のあり方や事故対策について、最近の研究や事例から考えます。

主催：環境省九州地方環境事務所 共催：一般社団法人北海道技術開発センター

日時

令和元年 12月7日(土)

13:30 ~ 17:30 (13:00 開場)

会場

美津島地区公民館

(長崎県対馬市美津島町鶏知甲 1287-1)



講演

・沖縄県北部土木事務所 山元貴裕氏

・株式会社地域環境計画

園田陽一氏

・一般社団法人北海道開発技術センター

野呂美紗子氏

・日本大学理工学部交通システム工学科

伊東英幸氏

・大正大学人間学部 人間環境学科

本田裕子氏

・環境省対馬野生生物保護センター

沼倉真帆氏

※パネルディスカッションの時間もあります。

様々な立場から、ロードキルを少しでも

減らせるよう意見を出し合ってみませんか？

コーディネーター；浅利裕伸氏

(帯広畜産大学 環境農学研究部門)

パネリスト；辻維周

(岡山理科大学 理学部動物学科) 他

入場料

無料 定員 100名

※事前申し込み不要

シンポジウム概要

13:00 開場

13:30 主催者挨拶

13:45 1. 「環境省の希少種保護のために必要な交通事故対策」

環境省対馬自然保護官事務所 沼倉真帆氏

2. 「沖縄県での交通事故対策の取り組み」

沖縄県北部土木事務所 山元貴裕氏

3. 「長崎県対馬で行われている野生生物の交通事故対策について
アンケート結果から見た市民による認識」

大正大学人間学部 人間環境学科 本田裕子氏

14:30 休憩（15分）

14:45 4. 「野生哺乳類による道路横断施設の利用とその利用に影響する要因」

株式会社地域環境計画 園田陽一氏

5. 「野生生物との交通事故による社会的損失」

日本大学理工学部交通システム工学科 伊東英幸氏

6. 「国内外での野生動物との交通事故問題の取り組みから得られるヒント」

一般社団法人北海道開発技術センター 野呂美紗子氏

15:30 休憩（15分）

15:45 取り組み紹介

岡山理科大学 理学部動物学科 辻維周氏

16:00 パネルディスカッション 「一人ひとりに出来ること」

コーディネーター：帯広畜産大学 環境農学研究部門 浅利裕伸氏

パネリスト：伊東英幸氏、園田陽一氏、辻維周氏、野呂美紗子氏、本田裕子氏（五十音順）

17:30 閉会

～翌日、対馬学フォーラム 2019 が開催されます！～

主催：対馬市

「対馬学フォーラム」とは？

対馬の研究を行う研究者や学生の参加を得ながら、市民の皆さまとともに、対馬の素晴らしさを知り、楽しく学び合うための「場」です。
いままでの研究で明らかになってきた対馬のわくわくするような「知」に触れてみませんか？

日時：2019年12月8日（日）10:00～16:00 場所：対馬市交流センター 3階（長崎県対馬市厳原町今屋敷661番地3）